



委員会の行政視察報告

先進自治体の事例を学ぶため、7月に議会運営・総務・経済・文教の各委員会が行政視察を行いました。その概要をお知らせします。

●総務委員会 7月18日～20日

総務委員会は、7月18日から20日にかけて、宮崎県宮崎市、都城市、熊本県玉名市を視察しました。

宮崎市では滞納整理に努めるため設置された歳入確保対策本部の先進的な取り組みを伺いました。都城市では重要な施策の策定に市民等のご意見を伺うパブリックコメント制度の状況を勉強しました。玉名市では校区単位で特色ある地域づくりを進める一区一輝運動について、現地視察も含め具体的な事例の説明を受けました。

一区一輝運動の事例を伺う(玉名市)



●文教委員会 7月12日～14日

文教委員会は7月12日から14日にかけて、北海道札幌市、砂川市、登別市を視察しました。

札幌市では中央健康づくりセンターを視察し、高齢者の筋力増強トレーニング等の説明を受けました。砂川市では、医療連携協定について勉強をしてきました。同市は医師不足解消のため、北海道内初の自治体間(奈井江町)の医師派遣を実施していました。登別市では、国のモデル事業にも選定された幼保一元化施設の視察を行いました。

幼保一元化施設の現地視察をする(登別市)



●議会運営委員会 7月4日、5日



インターネット中継の説明を受ける(草加市)

議会運営委員会は、7月4日、5日に神奈川県大和市、埼玉県草加市を視察しました。視察項目は、ともに、インターネット議会中継と一般質問における一問一答方式についてです。

大和市は、平成16年度より一問一答方式を導入しており、一括質疑一括答弁方式と併用で運用されています。

草加市のインターネット中継は、本会議のすべてをライブ中継で行い、一般質問と議案質疑は録画放映で実施されていました。

●経済委員会 7月11日～13日



担い手育成事業の説明を受ける(東根市)

経済委員会は、7月11日から13日にかけて、宮城県仙台市、川崎町、山形県東根市を視察しました。視察項目は、仙台市が100万人のごみ減量大作戦、川崎町が競艇事業(ボートピア川崎)、東根市が認定農業者制度、担い手育成事業についてです。

東根市では、農業従事者の高齢化にどのように対処しているのか、農業技術の向上活動、先進的技術の発表会などの取り組みについて説明を受けました。